

# 帝國の暴力的支配を粉砕せよ△

堂々の学友諸君！

さる二月二十五日、文斗委を中心とする三十数名の学友が京工務武蔵野台原（府中市）近くでピラ配りしていたところへ、ヘルマン・ソックスとスナイプ・シュナイプと完全武装した右翼浪人軍の名がホッパカカリ、文斗委の中村君は頸部に一撃を受け重傷不明になり、その後二日二日午前永遠の眠りについた。これに知り行動隊は数名の自備者と合せて二十九名と濃密に押しかけた右翼は仕度の取り調べで解放した。さるに府中署は中村君の死は単なる交通事故としてほうもり去ってしまった。又、逮捕された学友のうち西橋君が凶器準備集答罪で起訴されてゐるがこれは概々の全く正當なピラ配りに対する右翼の襲撃の結果起つたという事実を無視したものであり、他の学友も起訴する必要があるのに、なに彼だけと起訴する必要があるのではあるが、いかにこの半年間大斗争以後の家殺のは「七つ」名にもものぼる学友を逮捕しておきながら起訴者は一五〇名にもならない（起訴率約%強）ことからみてもまことに我々の運動に對する圧殺である。

このやうな弾圧はもてに目撃化していき、現実に身近に起つてゐる。五月二日、中村君を殺害した神田地区包圍デモに参加した電免料の学友二名が、一男館前にいた体育館で学友十数名におもてわれ責めさせられたばかりでなく、一時拘禁された。又、その日、大塚日島は七号館には「アウトル」サークル室・学生ホール等は学友を閉口、アウトルも焚きこける。概々はこのよきな露骨な弾圧・暴力的支配と断固として粉砕していかねればならぬ。

4/13

中村君を殺害した・日大アウトル・ソウ体村粉砕

(東京公園)

東京

日大空共斗争理工学部電免料斗争

委員